

# 事業概要シート

施策： 子育てを支える環境の充実

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 地域子育て支援拠点整備事業	新規	予算額	11,715	千円
		《 》	《 》	《 》
財源内訳	国庫支出金	7,810	千円	
	県支出金		千円	
	地方債		千円	
	その他		千円	
	一般財源	3,905	千円	

## 【事業の目的・概要・対象】

地域子育て拠点事業の施設整備を行う事業所に対して、補助金を助成することにより、事業所の施設整備に係る負担を減らすことができる。

また、市内において、子育て世帯の交流の場と及び子育て等に関する相談ができる場を整備することにより、子育て世帯の孤立化を防ぎ、不安や悩みの解消を行うことを目的としている。

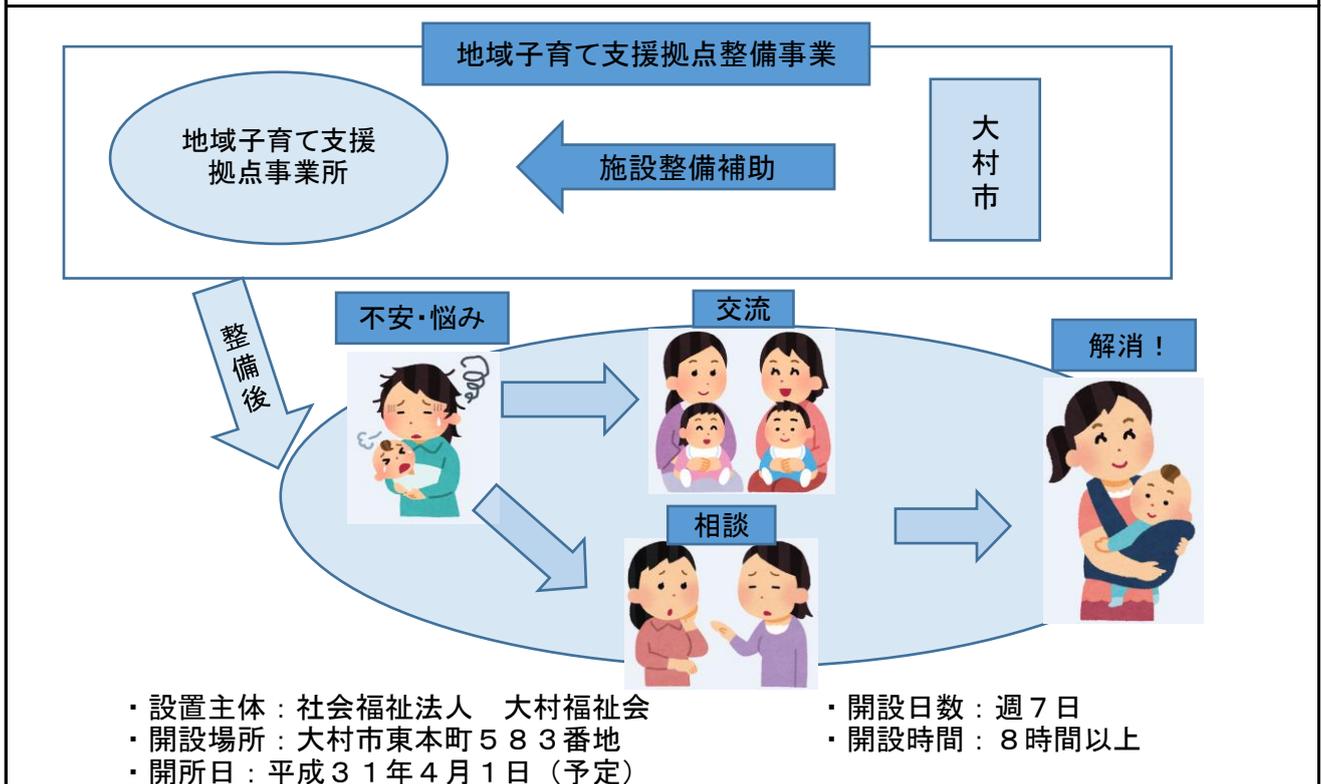
(次世代育成支援対策施設整備交付金)

○基準額 7,810千円

○補助率 市 1/2

○補助額 国 7,810千円 市 3,905千円

※平成31年度の開設からは、子ども・子育て支援交付金の補助率に基づいた運営費補助(委託形式)を行う。  
平成31年度運営費予定：8,364千円(国：2,788千円 県：2,788千円 市：2,788千円)



## 【背景】

現代社会では、近所付き合いや地域との交流が薄れ、子育てに関して誰にも相談する人がおらず、孤立する子育て世帯が増えている。そのため、地域において子育て世帯の交流等を促進する子育て支援拠点を創設することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することが必要になっている。

現在、市内には地域子育て支援拠点事業所が11施設あるが、おむらんど以外のほとんどの施設が平日のみの開所のため、休日に開所を行うことで平日に仕事がある家庭にも利用ができる場所となる。

担当課	こども未来部  こども政策課	問合せ先	0957-54-9100 (内線170)
-----	----------------	------	----------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	施設整備を行った事業所数	箇所		1	0	0	0
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①		目標値					
②		目標値					

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費				234	11,481		11,715
国庫支出金				156	7,654		7,810
県支出金				0	0		0
地方債				0	0		0
その他				0	0		0
一般財源				78	3,827		3,905
人件費				728	728		1,456
職員				0.10人	0.10人		0.20人
時間外勤務				0h	0h	0h	0h
嘱託員				0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	0	0	0	962	12,209	0	13,171

妥当性 (市の関与)	事業者が単独で施設整備を行うことは、大きな負担となるため、市が補助を行うことは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	施設整備を行うことで、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することができるため、施策の推進に貢献するものである。
効率性 (コスト)	国の事業実施要綱に基づき市の負担割合は決定されており、見直しの余地はない。

1次評価	国が推進する事業であり、事業者の負担軽減に資し、子育て支援に資するものである。
2次評価	在宅の子育て家庭の支援に必要。おむらんどとの相乗効果を期待できる。